

第24回
いのちの
講演会

中
今を

生きる



講師
みやたおさむ
宮田修氏

昭和 22 年千葉県富里市生まれ。昭和 45 年
埼玉大学卒業後NHKに入局。全国各地の
放送局に勤務。大阪放送局で阪神・淡路大
震災に遭い、第一報を伝えたことで知られる。
地震当日はお茶で喉をしめらせながら
放送すること 13 時間超に及び、刻々と深刻
度を増す被災状況を伝え続けた。その後、
NHK の看板ニュース番組である「ニュース
7」を 4 年間にわたって担当。
神職資格は通信教育で修得し、平成 15 年か
ら千葉県長南町の熊野神社など 32 の神社
の宮司を務める。
生命尊重センターの代表を務めている。
現在、講演会などで全国を飛び回っている。

—お腹の赤ちゃんとお母さんを
温かく迎える町づくりへ—

授かるいのち
つなぐよろこび！

2018. 11/4 sun
pm2:00~4:00(pm1:30 受付)

石川県女性センター ホール

TEL(076)263-0115 金沢市三社1-44
JR 金沢駅より徒歩 10分 バス3分(三社下車)
※駐車場が少ないので、公共交通機関をご利用ください

チケット	一般 1,000 円(当日 1,200 円) 学生 500 円(中学以上 当日 500 円)
お問合せ	Tel /Fax(076)242-4576(藤本) E-Mail embryo_isikawa@yahoo.co.jp
前売りチケット	香林坊大和プレイガイド イオン松任店サービスカウンター でもお求めになれます
託児預り	事前にお申し込みください 保険料300円 10/18 で締め切らせていただきます

主催/石川いのちの会 (旧 円ブリオ石川)

後援/石川県・金沢市・白山市・野々市市・小松市・加賀市・かほく市・金沢市教育委員会・白山市教育委員会・小松市教育委員会
野々市市教育委員会・かほく市教育委員会・加賀市教育委員会・内灘町教育委員会・公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団・
社会福祉法人石川県社会福祉協議会・社会福祉法人金沢市社会福祉協議会・石川県PTA連合会・金沢市PTA協議会・一般社団法人
石川県私立幼稚園協会・全国PHP友の会・公益社団法人石川県看護協会・国際ソロプチミスト金沢・有限会社北陸家庭教師会・
北國新聞社・読売新聞北陸支社・テレビ金沢・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお・石川テレビ放送・
生命尊重センター・NPO法人円ブリオ基金センター

お腹の赤ちゃんとお母さんを温かく迎える町づくりへ!

ちい～さな いのちの始まりに エールをおくる



「いのちは天からの授かりもの お腹の赤ちゃんも大切ないのち」との思いで、私たち石川いのちの会(旧 円ブリオ石川)は、お腹の赤ちゃんとお母さんを支え、見守り、応援する啓発活動を続けております。

今回、千葉熊野神社宮司であり、今年度より生命尊重センター代表となられました宮田修氏を講師にお招きして第24回いのちの講演会を開催いたします。

宮田氏は、かつてNHKアナウンサーをされていた頃、阪神淡路大震災に遭われ、刻々と深刻度を増す被災情報をアナウンスし続けられました。その後、神主となられてからは「**“中今”(なかいま)を生きる**」という日本人が大切にしてきた生命観を伝えていらっしゃいます。日本人は、ずっと「いのちは預かりもの」で、ご先祖さまから受け継ぎ子孫へ繋げていくと考えてきました。このように自分だけの命ではなく、連綿と続くいのちを今生きていることが「中今を生きる」という考え方です。

いのちがあまりにも軽視されつつある昨今、今一度いのちを見つめ直し、皆様とご一緒に考えたいと思います。

あなたの1円でお腹の赤ちゃんを応援しよう!

ひと口・1円 円ブリオ基金

皆様の 善意の1円で **全国680名** (H30/5月現在) **の赤ちゃんが** 誕生しました。

エンブリオとは、8週までの胎児のこと。8週というと、胎芽から胎児へと呼び方がかわるころ。身長は4cm、重さは1円玉と同じ1g、心臓はしっかりと動き、いつか見るまばゆい光を持っています。その命を助けるために、円ブリオ基金は皆様からひと口1円をいただき、出産費用をサポートしています。

ご家庭などで集まりました円ブリオ基金を当日の講演会にお持ち下さい。新しい募金箱と交換いたします。

相談で救える命があります

妊娠 **SOS** ほっとライン

思わぬ妊娠に驚き、一人で葛藤する女性のための匿名相談です。いのちの会のメンバーが窓口となり、それぞれ専門の相談員が支援にあたります。

0120-70-8852

(東京)火・木10:00~16:00

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/embryo>



昨年の「第23回いのちの講演会」には120名の方々から171,017口もの支援が寄せられました。(年間397,201口) ありがとうございます。